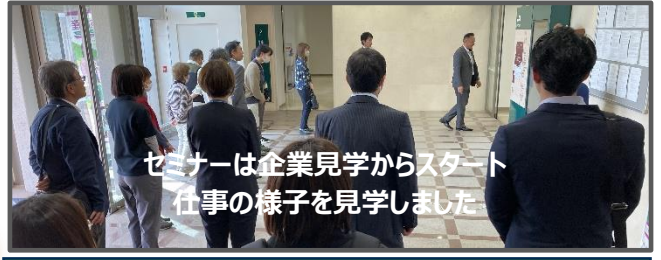


令和5年度 第2回 西十勝 上士幌町

就労支援ネットワークセミナー

「障がい者就労支援ネットワークセミナー」は、平成19年に当センターが開設して以来、可能な限り住み慣れた地域で「就労に関する相談」、「情報交流」、「必要な学びの場の提供」を趣旨として、暮らしやすい地域作りを目標に回を重ねてきました。ここ3年間はコロナ禍への対応もあり、行政福祉担当者に特化して、改めて地域課題の把握と今ある資源を活用した新しい仕組みを考えるための会を行ってきました。今年度はより地域に根ざした活動を現場で共有出来る機会とするため、セミナーを企画しました。

テーマ：支援の引継ぎ、経過の引継ぎ

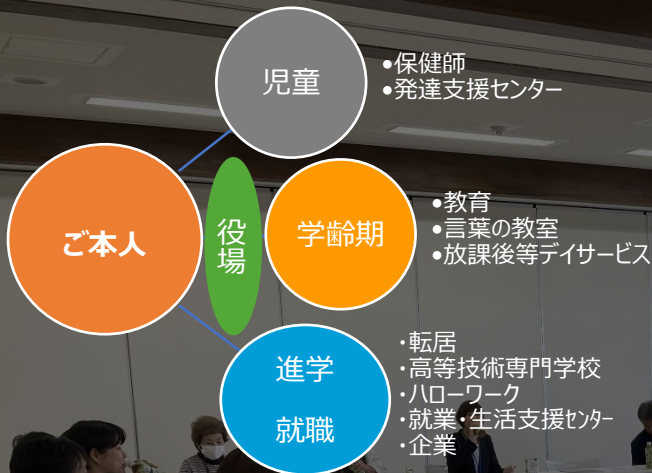


セミナーは企業見学からスタート
仕事の様子を見学しました

今回の主役は私です
進学・転居・就職と様々な転機を経て、現在 JA 上士幌町で働いています

セミナーでは、谷崎さんの就職の事例を通し、引継ぎの
必要性やニーズの把握について議論を進めました

成長段階とともに関わっている関係者



縦の連携による支援の共有が課題

企業就労（手帳・診断有の場合）

- ・特別支援校は実習から就職前の情報開示と手厚い
- ・自己理解がある一般校の卒業生は、障がいの開示があったり支援者ともつながりやすい
- ・自己理解が伴わないと一切情報がない

行政内の把握

- ・重層支援をはじめ、どの窓口に来ていただいてもふさわしい相談につながる仕組みを作っている
- ・ご本人の同意が無ければ情報の引継ぎが難しい
- ・グレーゾーンの方、離職者など、年齢が増すとともに把握が難しくなる

支援の引継ぎ

- ・一般校利用の場合は教育機関への引継ぎの難しさがある
- ・ご本人の発信がないと支援につながらない
- ・高校中退者は情報も途切れてしまう

就労定着の為の情報共有が必要

JA 上士幌町
西氏

上士幌町
北澤氏

転入出時に支援
が途切れる課題

地元に戻る不安
がありました

JA 上士幌町
谷崎氏

今回のセミナーは、ご本人を支えるための情報の引継ぎの必要性と、現状の課題について話を深めました。それぞれの立場や役割があり連携がとりにくい現状や、個人情報保護・職務上のコンプライアンスの課題から難しさがあるという話がありました。ご自身が安心して地元で生活ができるよう、縦のつながりで見守る事が出来る体制作りと、必要な時に相談・支援に繋がれることが必要です。そのために、今回のテーマは市町村内外をまたいで検討しなければならない課題と感じました。

次回のお知らせ：10月12日更別村 支援の狭間にいる方への地域資源の活用
皆さんの参加をお待ちしています